

根雪になるか 11 月末の雪

2016 年 11 月 24 日 澤田 繁 著

54 年ぶりの 11 月の降雪になった、甲府・横浜・東京、54 年前とは昭和 37 年のことで私が 14 歳? の時まだまだ私の周りは狭く東京の話題など知らない年でした。

清水高原では、初雪が 11 月 9 日の日で 3 cm くらい積りましたが、その後に気温が上がったのと降った雨によって溶けてしまい根雪にはなりませんでした。

24 日未明から雪降りになり、11 時頃まで降り続けた雪、何 cm くらいに?、窓から眺めると 10 cm 以上はゆうにあるように見える、雪かきを兼ねて積雪量を測りに行くことにしました。

道から家の玄関までは、防腐剤入りのツーバイフォー材でみずからが 3 年掛けて作った階段が 18 段あり

下から順に雪かきしながら数段進みました。今年最初の雪かき(棒の先にプラスチック板がついた物)による雪かきです、3 cm くらいだと、ほうきで掃く感じで行うが 5 cm を超えるとほうきでは無理なので雪かき器の登場となった。家から 1m の竹の「ものさし」を持ってきて測って見ましたら 16 cm もありました。

松本地方の昔(昭和 40 年前後)の雪かきは、手製で角材や棒材(1m~1.5m)の先に合わせて 30 cm くらいに幅になる板を釘で棒に打ち付けたものでした、そのままの形状でプラスチックに移行してきました。昔ながらの雪かきは体力が要ります、家庭用の



雪かき機も大分普及して来ましたが、いよいよ来シーズンから本格的に考えなくては思っています、体力はまだもつ?とは思いますが、不安から「トマト(農業資材の販売などをしている店)」の展示会をこっそり見に行きました、10 台程の雪かき機が有り、雪を飛ばすタイプと雪を押していくタイプの 2 種類に分かれていてどちらが私の用途(本道まで 100m の雪かき)に適しているか分かりませんでした。

清水高原の本道も既に雪かきが始まっており、道まで出てみると、ブルドーザーが下りながら道を広くしているところでした。

結局、このあと 27 日中降った雨で、雪は大方消えてしまいましたので、根雪にはなりませんでした。

